

暗号資産 CFD 取引説明書（添付付属書類を含む。）新旧対照表	
旧（変更前）	新（変更後）
（表紙） FXTF GX 取 引 説 明 書 暗号資産等関連店頭デリバティブ取引（暗号資産 CFD）（法人口座用） 2025 年 9 月  ゴールデンウェイ	（表紙） FXTF GX 取 引 説 明 書 暗号資産等関連店頭デリバティブ取引（暗号資産 CFD）（法人口座用） 2026 年 1 月  ゴールデンウェイ
暗号資産 CFD 取引説明書 本体	
（中略） [暗号資産 CFD に関するリスク等重要事項] （中略） 2. 当社の暗号資産 CFD の取引手数料は無料です。したがって、取引時にお客様と当社が合意したレートがそのまま約定レートとなります。レバレッジ手数料は、当社が営業日単位で指定する金額が適用されます。なお、その金額は、相場状況によって日々変動するため、固定値として事前にお示しすることはできません。日々のレバレッジ手数料は当社ホームページよりご確認ください。※レバレッジ手数料は消費税等の課税対象となります。 （中略） 14.お客様から預託を受けた証拠金等（実現損益、評価損益及びスワップ損益を加減算した金額を含む。）の資産（純資産）については、金融商品取引法及びその関係法令等の定めに従い、その全額（内	（中略） [暗号資産 CFD に関するリスク等重要事項] （中略） 2. 当社の暗号資産 CFD には、「建玉連動手数料」がかかります。手数料の額は、銘柄・売買種別ごとの建玉数量および発注数量の合計によって異なりますので、詳細は別紙 1（建玉連動手数料表）をご参照ください。但し、今後、取引手数料は変更される場合があります。レバレッジ手数料は、当社が営業日単位で指定する金額が適用されます。なお、その金額は、相場状況によって日々変動するため、固定値として事前にお示しすることはできません。日々のレバレッジ手数料は当社ホームページよりご確認ください。※レバレッジ手数料は消費税等の課税対象となります。 （中略） 14.お客様から預託を受けた証拠金等（実現損益、評価損益、スワップ損益及び手数料を加減算した金額を含む。）の資産（純資産）については、金融商品取引法及びその関係法令等の定めに従い、その全

閣府令第 143 条の 2 第 1 項第 6 号に定める個別顧客区分管理金額）が日証金信託銀行株式会社（以下「信託会社」という。）の顧客区分管理信託のための信託金銭保管口座（以下「信託口座」という。）において、当社の自己の固有財産と明確に区分して保全・管理されます。

（中略）

7. デリバティブ取引の概要

（中略）

※1.【FXTF MT4】取引システムは、FX 自動売買プログラム（EA: Expert Advisor の略）を組み込む機能が基本仕様で搭載されており、お客様ご自身の責任と裁量で機械的に FX 自動売買を行うことができます。

※ EA/スクリプトを使用したお取引には EA/スクリプト取引手数料がかかります。EA/スクリプト取引手数料は、USD/JPY、EUR/JPY、GBP/JPY、AUD/JPY、EUR/USD の 5 通貨ペアは新規 1 万通貨のお取引あたり 20 円。その他の通貨ペアは無料です。

（中略）

1. 取引に係る手数料

【FXTF GX – 暗号資産 CFD】の取引手数料は無料です。

額（内閣府令第 143 条の 2 第 1 項第 6 号に定める個別顧客区分管理金額）が日証金信託銀行株式会社（以下「信託会社」という。）の顧客区分管理信託のための信託金銭保管口座（以下「信託口座」という。）において、当社の自己の固有財産と明確に区分して保全・管理されます。

（中略）

7. デリバティブ取引の概要

（中略）

※1.【FXTF MT4】取引システムは、FX 自動売買プログラム（EA: Expert Advisor の略）を組み込む機能が基本仕様で搭載されており、お客様ご自身の責任と裁量で機械的に FX 自動売買を行うことができます。

（削除）

（中略）

1. 取引に係る手数料

【FXTF GX -暗号資産 CFD】の取引には、「建玉連動手数料」がかかります。
手数料の額は、銘柄・売買種別ごとの建玉数量および発注数量の合計によって異なりますので、詳細は別紙 1（建玉連動手数料表）をご参照ください。

※新規取引片道分のみ、新規取引時に有効証拠金から差し引かれ、決済時に残高に反映されます。

(中略)	※決済取引に対する手数料は発生しません。 ※建玉連動手数料は、市場動向を鑑みて変更される場合があります。 保有中のポジションがない場合 新規取引が約定する時に、新規注文の数量に応じた手数料ランクの金額が、新規注文の最小取引数量あたりにかかります。 保有中のポジションがある場合 同一銘柄の同一売買種別にポジションを積み増す場合のみ、保有中のポジションと新規注文の合計取引数量に応じた手数料ランクの金額が、新規注文の最小取引数量あたりにかかります。 (中略) 8. ポジション決済及びロールオーバー
(中略) ・日本円を含む暗号資産（対円）の場合 取引数量 × 売買価格差 ・日本円を含まない暗号資産（対円以外）の場合 取引数量 × 売買価格差 × 右側通貨のレート (中略) 9. 証拠金 (中略) F) 評価損益及びレバレッジ手数料の取扱い	(中略) ・日本円を含む暗号資産（対円）の場合 取引数量 × 売買価格差 + 累計スワップポイント - 手数料 ・日本円を含まない暗号資産（対円以外）の場合 取引数量 × 売買価格差 × 右側通貨のレート + 累計スワップポイント - 手数料 (中略) 9. 証拠金 (中略) F) 評価損益及びレバレッジ手数料の取扱い

評価損益及び建玉のロールオーバーに伴い発生するレバレッジ手数料は、有効証拠金（純資産）に加減算されます。

（中略）

11. 有効証拠金（純資産）及び余剰証拠金

「FXTF GX-暗号資産 CFD 口座」の「有効証拠金（純資産）」とは、お客様が「FXTF GX-暗号資産 CFD 口座」において、預託している証拠金の残高に保有ポジションの評価損益及びレバレッジ手数料を加減した金額（＝証拠金+未決済ポジションの評価損益－レバレッジ手数料）で、「FXTF GX-暗号資産 CFD 口座」に有するお客様の正味の財産です。この「有効証拠金（純資産）」から「必要証拠金」を差し引いた金額を余剰証拠金といい、お客様はこの余剰証拠金の範囲内で新規注文が可能です。

（中略）

9. 暗号資産等関連店頭デリバティブ取引用語集

（中略）

資産合計（しさんごうけい）

お客様の取引口座でお預かりしている現金と決済済みの取引から生じた損益の合計額で、当社では「口座残高」とも呼んでいます。資産合計（「口座残高」）にポジション評価損益、レバレッジ手数料等を加味した資産を純資産（☞「純資産」）として使い分けています。

（中略）

純資産（じゅんしさん）

お客様が当社に預託している証拠金の残高に保有ポジションの評価損益及びレバレッジ手数料を加減した金額でお客様の取引口座内の正味の財産を表しています。正確には「口座残高」＋「ポジション評価損益」－「レバレッジ手数料」など未記帳の損益・手数料の合計額です。

評価損益及び建玉のロールオーバーに伴い発生するスワップポイント及び手数料は、有効証拠金（純資産）に加減算されます。

（中略）

11. 有効証拠金（純資産）及び余剰証拠金

「FXTF GX-暗号資産 CFD 口座」の「有効証拠金（純資産）」とは、お客様が「FXTF GX-暗号資産 CFD 口座」において、預託している証拠金の残高に保有ポジションの評価損益及び手数料を加減した金額（＝証拠金+未決済ポジションの評価損益－手数料）で、「FXTF GX-暗号資産 CFD 口座」に有するお客様の正味の財産です。この「有効証拠金（純資産）」から「必要証拠金」を差し引いた金額を余剰証拠金といい、お客様はこの余剰証拠金の範囲内で新規注文が可能です。

（中略）

9. 暗号資産等関連店頭デリバティブ取引用語集

（中略）

資産合計（しさんごうけい）

お客様の取引口座でお預かりしている現金と決済済みの取引から生じた損益の合計額で、当社では「口座残高」とも呼んでいます。資産合計（「口座残高」）にポジション評価損益、手数料等を加味した資産を純資産（☞「純資産」）として使い分けています。

（中略）

純資産（じゅんしさん）

お客様が当社に預託している証拠金の残高に保有ポジションの評価損益及び手数料を加減した金額でお客様の取引口座内の正味の財産を表しています。正確には「口座残高」＋「ポジション評価損益」＋「未記帳の損益・手数料」の合計額です。

(中略) ロスカット(Loss Cut) 金融商品取引業者が、顧客の未決済のポジション（建玉）を決済した場合に生じることとなる損失の額（値洗いによる評価損益及びレバレッジ手数料を加減します。）が証拠金預託額に対し所定の割合に達した場合、損失の拡大を防ぐため、顧客の計算において建玉を反対売買して決済することをロスカット（強制決済）と言います。 (中略)	(中略) ロスカット(Loss Cut) 金融商品取引業者が、顧客の未決済のポジション（建玉）を決済した場合に生じることとなる損失の額（値洗いによる評価損益及び手数料を加減します。）が証拠金預託額に対し所定の割合に達した場合、損失の拡大を防ぐため、顧客の計算において建玉を反対売買して決済することをロスカット（強制決済）と言います。 (中略) 別紙 1（建玉連動手数料表） (追加) ※取扱暗号資産の概要説明書を 2025 年 6 月時点で更新しています。
--	--